

授 業 科 目 名	臨床実習 I (見学実習)	授 業 形 態	実 習
		配 当 学 期	1年(後期)
担 当 教 員 名	平塚 将嗣、沖田 任弘、水谷 貴佐 落合 慶之、中村 侑造、山田 真輔	単 位 数	1単位
		時 間 数	45時間
概 要	<p>目的： 理学療法士の働く現場を見学することにより、1年間学んできたことの意味づけを自己確認し、2年生の専門科目の履修を速やかに行える環境を整える。</p> <p>実習生の到達目標： 対象者および病院・施設スタッフに対して適切な態度で接することができる。また、臨床実習指導者による理学療法実践を観察し、理学療法士の言動の意義・目的を理解できる。</p> <p>内容： 1. 1年の最終時期に1週間現場見学を行う。 2. 実習施設は学校側が決定する。決定要素は適正ならびに通学の便等を考える。</p> <p>実習種別と期間： 見学実習(1週間)</p> <p>※その他の事項および実習の詳細については、別途配付する「臨床実習手引き」を参照。</p>		
評価方法	<p>以下の評価項目を基に総合的に行う。</p> <p>①臨床実習指導者による評価：臨床実習ポートフォリオ、社会スキル評価表 評価表による最終評価を点数化(A:10点、B:8点、C:6点 D:4点)した平均点。</p> <p>②臨床実習後の実習報告の評価：本校規定のループリック評価 報告時の内容・質疑応答状況、他者への質問などを10点満点で算出。</p> <p>③実習後の客観的臨床技能試験(OSCE)を10点満点で算出。</p> <p>①～③の平均点が8点以上～10点：A、7点以上～8点未満：B、6点以上～7点未満：C、6点未満：Dとする。</p>		
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 特になし</p> <p>〔参考図書〕 特になし</p>		
履修上の 留意点	<p>臨床現場での見学であるため、態度・服装等に細心の注意を払い、学生らしく真摯な態度で取り組むこと。また、個人情報等を元とする各種の現場での規約を遵守し、社会人として恥ずかしくない行動を取ること。</p>		
メッセージ	<p>常に適度な緊張感をもち、実り多い実習にしてください。</p>		